

山形県
幹事長

山形県で豪雨被災地を視察 復旧・復興を加速する考え



やまがた土地改良の集いであいさつする
二階俊博幹事長

わが党の二階俊博幹事長は3月3日、山形県土地改良事業団体連合会が主催する「やまがた土地改良の集い」に出席したほか、平成30年8月豪雨災害の被災現場での視察や同災害からの早期復旧・復興に関する要望聴取を行った。

金田勝年党幹事長代理や福井照党国土強靱化推進本部事務総長、進藤金日子参院議員が同行し、地元からは加藤鮎子衆院議員と大沼みずほ参院議員が駆け付けた。

わが党の二階俊博幹事長は3月3日、山形県土地改良事業団体連合会が主催する「やまがた土地改良の集い」に出席したほか、平成30年8月豪雨災害の被災現場での視察や同災害からの早期復旧・復興に関する要望聴取を行った。

同時期に発生した西日本豪雨により、山形県内の被災自治体への交付額が減額され、被災自治体の財政悪化や復旧・復興が遅れが生じることに関係者は懸念を示している。

昨年8月6・31日の洪水で合わせて129戸の家屋浸水被害が生じた戸沢村蔵岡地区では、最上川の支流である角間沢川の氾濫時に使われる排水ポンプ場を視察した。



戸沢村蔵岡地区の排水ポンプ場で国交省東北地方整備局から説明を受ける一行

要望申し入れを受けた二階幹事長は「(要望への)しっかりした答えを迅速に出せるよう努力したい」と強調し、被災地域の復旧・復興に直ちに取組む考えを示した。

また、前日の2日に

は酒田市長の丸山至氏は酒田市長の丸山至氏と平田牧場会長の新田望(の)のしっかりした答えを迅速に出せるよう努力したい」と強調し、被災地域の復旧・復興に直ちに取組む考えを示した。

また、前日の2日に